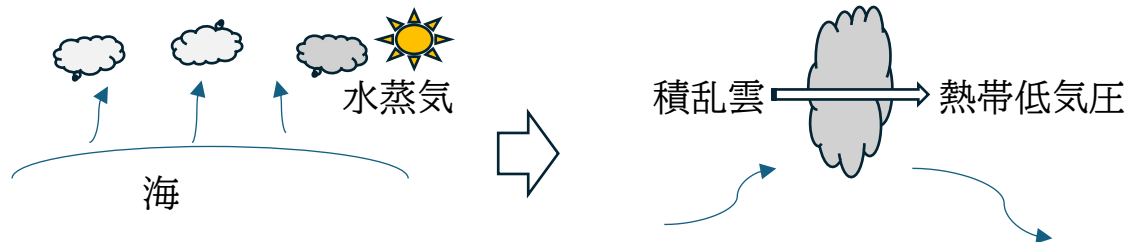


2026 年10月1日 甲賀市立貴生川小学校5年生 2学級(70名)
彦根気象台による<台風と災害>出前授業



☆学習の流れ☆

1 台風って何？(できかた) どこで発生する？



クイズ(どこで発生する)・・・南の暖かい海の上、夏から秋に多い

台風 17.2m/s以上(33m/s～強い、44m/s～非常に強い、54m/s～猛烈に強い)

*台風:日本の南、サイクロン:南半球、ハリケーン:アメリカ側



2 動き方は？ 台風豆知識

太平洋高気圧と偏西風が影響・・・南～北～東が多い

クイズ(台風のと真ん中の天気は)・・・晴れていておだやか

クイズ(1年間でいくつぐらい発生する)・・・平均25個

*水蒸気がないと弱まる⇒上陸、北の冷たい海



3 防災について



豪雨→土石流、地滑り、がけ崩れ
氾濫…外水(川など)内水(排水溝など)
強風

クイズ(どの靴で避難するか)…はきなれた運動靴

*来る前に新しい情報を取り入れる、ハザードマップで確認、避難場所、キキクル
非常食の準備

○彦根気象台の仕事について○

☆学んだ事・感想☆

- ・台風の中心が晴れておだやかということに驚いた。
- ・台風で木や電柱が簡単に倒れてしまうのにびっくりした。
- ・台風のでき方が詳しく分かった。
- ・台風がどこで発生して、来る前にどういう対策をしなければならないかがわかった。
- ・台風には水蒸気や遠心力が関係していることがわかった。
- ・土砂災害のすごさにびっくりした。
- ・今まで熱帯低気圧と台風は別のものだと思っていたが、熱帯低気圧の風速が速くなったのが台風だと知った。秒速や時速もわかった。
- ・土砂崩れの怖さがわかった。
- ・台風で避難するときは長靴ではなく、普段はいている運動靴がいいことがわかった。
- ・台風の動き方が前から気になっていたので分かってよかった。
- ・台風が1年間に約25個も発生するなんてすごいと思った。でも、今年はすでに27個も発生しているからなぜなんだろうと思った。



- ・台風にも弱点があることがわかった。
 - ・改めて台風の怖さを知ることができた。
 - ・避難場所の確認が大切だと改めて思った。
 - ・台風はあまり滋賀県に来ないので気にもとめていなかったけれど、以前にはすごい災害が起きていることを知り、気をつけようと思った。
 - ・たった数分で状況が変わってしまうことがわかった。
 - ・彦根気象台の仕事をあまり知らなかったけれど、人のためにされている取り組みが多くてすごいと思った。
 - ・世界の地域によって台風の呼び方が違うことがわかった。
 - ・台風と竜巻の違いを教えてほしい。
 - ・話を聞いて、台風に興味がわいたのでまた調べてみたい。
 - ・なぜほとんどの台風が関東地方へ流れていくのかがよく分かった。
 - ・台風の水蒸気は危険である。
 - ・ハザードマップやキキクルをうまく活用していきたい。
- ～ありがとうございました～

